

- 平成 26 年 7 月に実施した「文化芸術に関する意識調査」の調査票です。
- 調査対象者： 希望郷いわてモニター（県内在住の一般県民）300 名
- 当アンケート調査結果（現在集計中）については、指針改訂に反映するものとし、次回審議会においてお知らせいたします。

平成 26 年度 第 2 回

希望郷いわてモニターアンケート質問書

課題名	文化芸術に関する意識調査
-----	--------------

平成 26 年 7 月

岩手県環境生活部若者女性協働推進室

※この質問書は控えとしてお持ちいただき、回答用紙に答えをお書きください。

文化芸術に関する意識調査

環境生活部若者女性協働推進室

I 調査の目的

本調査は、文化芸術に対する県民の皆さんの意識や文化芸術鑑賞及び活動の状況を調査し、岩手県文化芸術振興指針の改訂及び本県の文化芸術振興施策の推進の参考としようとするものです。お忙しい中大変恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【用語について】

この調査で「文化芸術」とは、芸術・芸能、伝統文化、生活文化、景観をいい、例示すると概ね以下のとおりです。

分野	内容（例）
芸術・芸能	文学、音楽、美術、工芸、デザイン、写真、演劇、舞踊、メディア芸術（映画、漫画、アニメーション及びコンピュータ等を利用した芸術をいう。）その他の芸術及び歌唱その他の芸能（伝統芸能を除く。）
伝統文化	文化財、伝統芸能、地域固有の年中行事その他の伝統的な文化芸術
生活文化	茶道、華道、書道、方言、衣食住等に係る生活様式その他の生活に係る文化
景観	地域の歴史的な又は文化的な景観（の保全・活用）

II 質問

問1 あなたは、文化や芸術を身近なものとして感じていますか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

① 身近なものとして感じている

【身近なものとする理由】

- ア 文化芸術鑑賞を行っているから
- イ 文化芸術活動を行う機会があるから
- ウ 文化芸術に関する情報に触れる機会があるから
- エ その他（ ）

☞ 「① 身近なものとして感じている」を選んだ方は、さらにそう考える理由をア～エの中から選び、回答欄に記入してください。

② 身近なものとして感じていない

問2 あなたがここ1年間で主に行った文化芸術鑑賞や文化芸術活動について、その分野を次の中から1つ選び、(1)分野の番号と(2)内容（例：〇〇の鑑賞、〇〇への参加、〇〇の創作活動など）を回答欄に記入してください。

※ 分野・内容については、このページの上部の点線囲み「【用語について】」をご参照ください。

- ① 芸術・芸能分野
- ② 伝統文化分野
- ③ 生活文化分野

- ④ 景観分野
- ⑤ 特に何もしていない (⇒問4にお進みください)
- ⑥ その他 ()

問3 問2で回答した文化芸術鑑賞や文化芸術活動において、現状どのような課題や支障があると感じていますか。次の中から3つまで選んで、その番号を回答欄に記入してください。

- ① 地域の文化芸術にどのようなものがあるか分かりにくい
- ② 催し物や活動についての情報が少ない・見つけにくい
- ③ 鑑賞・体験の機会が少ない、鑑賞・体験できる施設が近くにない
- ④ 活動や発表の機会・場所が十分でない
- ⑤ 次代の文化芸術の担い手・後継者の育成が十分でない
- ⑥ 指導者がいない
- ⑦ 団体としての活動が難しくなっている
- ⑧ 文化芸術による地域振興体制づくりが困難である
- ⑨ 活動費用が十分とはいえない、費用がかかりすぎる
- ⑩ 文化芸術鑑賞・活動をする際に周囲の理解が得られない
- ⑪ 特に課題・支障となるものはない
- ⑫ その他 ()

問4 あなたが今後行ってみたい文化芸術鑑賞や文化芸術活動はどのようなものですか。次の中から3つまで選んで、その番号を回答欄に記入してください。

- ① CD、レコード、コンサート等の鑑賞
- ② 映画、演劇、ダンス、伝統舞踊、漫才等の鑑賞
- ③ 絵画、彫刻、工芸等の鑑賞
- ④ ビデオ、DVD等の鑑賞
- ⑤ 名勝、史跡等の鑑賞
- ⑥ 楽器の演奏、コーラス、作曲等の音楽活動
- ⑦ ダンス、伝統舞踊等の活動
- ⑧ 絵画、陶芸、彫刻、手芸、漫画等の創作活動
- ⑨ 詩、短歌、俳句等の文芸活動
- ⑩ 服飾、料理等の活動
- ⑪ 茶道、華道、書道、民謡などの伝統的文化活動
- ⑫ 園芸、盆栽、囲碁、将棋等の娯楽的活動
- ⑬ 地域の歴史的又は文化的景観の保全・保護活動
- ⑭ 特にない
- ⑮ その他 ()

問5 あなたは、文化芸術鑑賞(例：コンサートホール・劇場・映画館・美術館・博物館等での公演や展示、各種芸術祭の公演などの鑑賞に関するもの)に関する情報をどのようなものから入手していますか。

(1)これまでの入手方法 と (2)これから充実を望む方法 について、次の中から3つまで

選んでその番号を回答欄にそれぞれ記入してください。

※ (1)これまでの入手方法 と (2)これから充実を望む方法は重複しても構いません。

- ① テレビ・ラジオ
- ② 新聞・雑誌
- ③ チラシ・ポスター
- ④ 専門情報雑誌
- ⑤ 県・市町村の広報誌
- ⑥ 県・市町村等の窓口
- ⑦ 個別案内状
- ⑧ 友人・知人等からの口コミ
- ⑨ 回覧板
- ⑩ 学校・職場
- ⑪ ホームページ、ブログ等 (⑫・⑬を除く)
- ⑫ SNS (ツイッター、Facebook 等)
- ⑬ 動画サイト (Youtube、ニコニコ動画等)
- ⑭ 携帯電話のサイト、アプリ等
- ⑮ 特にない
- ⑯ その他 ()

問6 あなたは、文化芸術活動への参加 (例：文化芸術に係る習い事・創作活動・サークル等への参加、地域の芸能や祭りへの参加、文化財・景観等の保護活動への参加など)に関する情報をどのようなものから入手していますか。

(1)これまでの入手方法 と (2)これから充実を望む方法 について、次の中から3つまで選んでその番号を回答欄にそれぞれ記入してください。

※ (1)これまでの入手方法 と (2)これから充実を望む方法は重複しても構いません。

- ① テレビ・ラジオ
- ② 新聞・雑誌
- ③ チラシ・ポスター
- ④ 専門情報雑誌
- ⑤ 県・市町村の広報誌
- ⑥ 県・市町村等の窓口
- ⑦ 個別案内状
- ⑧ 友人・知人等からの口コミ
- ⑨ 回覧板
- ⑩ 学校・職場
- ⑪ ホームページ、ブログ等 (⑫・⑬を除く)
- ⑫ SNS (ツイッター、Facebook 等)
- ⑬ 動画サイト (Youtube、ニコニコ動画等)
- ⑭ 携帯電話のサイト、アプリ等
- ⑮ 特にない
- ⑯ その他 ()

問7 平成23年3月の東日本大震災津波後における岩手県の文化芸術復興支援施策について、どのような取組みが必要であると思いますか。次の中から3つまで選んでその番号を回答欄にそれぞれ記入してください。

- ① 被災地の文化芸術に関するPR・情報の発信力の強化
- ② 被災・破損した文化芸術施設の復旧支援
- ③ 被災・破損した文化財・史跡等の復旧支援
- ④ 被災・破損した楽器・用具・備品等に対する助成制度の拡充
- ⑤ 被災地の文化芸術団体・活動者がイベント・催し等を行う際の助成制度の拡充
- ⑥ 被災地における文化芸術公演・コンサート・出張展示などの開催支援
- ⑦ 県内外の著名な演奏家・芸術家等による復興支援公演の県内開催支援
- ⑧ (郷土)文化芸術の担い手・後継者育成支援
- ⑨ (郷土)文化芸術の指導者育成支援
- ⑩ 文化芸術活動者と鑑賞者の間に立って両者を結ぶコーディネーター・中間支援組織の育成
- ⑪ 企業による芸術文化支援(メセナ)
- ⑫ 文化芸術活動支援に係る芸術家、団体、企業、行政等関係者によるネットワーク形成
- ⑬ 特にない
- ⑭ その他 ()

問8 平成23年6月に平泉がユネスコの世界遺産に登録されましたが、今後においてもさらに平泉の魅力や情報を発信・普及していくためにはどのような取組みが必要であると思いますか。次の中から3つまで選んでその番号を回答欄にそれぞれ記入してください。

- ① 平泉を題材とした文化芸術(例:文学、音楽、絵画、写真、マンガ、キャラクター作成など)の振興
- ② 学校教育における平泉文化の継承への支援
- ③ 平泉の理念普及を推進する取組み
- ④ 平泉文化の普及活動をする人・団体等の体制づくりと協働・交流のネットワークづくり
- ⑤ 冊子・DVD等の作成と配付・販売
- ⑥ ホームページ、SNS等インターネットによる情報発信の充実化
- ⑦ テレビ・ラジオ・雑誌等のマスメディアの活用による広報活動
- ⑧ キャンペーンやイベント等の実施によるPR活動
- ⑨ イメージマーク、ロゴなどイメージコンテンツの積極的な普及活動
- ⑩ 特にない
- ⑪ その他 ()

問9 岩手県において様々な場面で多くの若者が活躍していますが、今後、若者がより積極的に文化芸術活動に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んでその番号を回答欄にそれぞれ記入してください。

- ① 新しい文化芸術分野・ポップカルチャー等の振興
- ② 伝統芸能・文化への参加促進

- ③ 活動者の発掘・育成と仲間づくり
- ④ 指導者の派遣及び指導者の養成
- ⑤ 活動に貢献した個人・団体等の表彰
- ⑥ 県内外の地域との交流機会の拡充
- ⑦ 学校教育における活動機会又は文化の学習機会の拡充
- ⑧ 地域における活動に関する相談窓口や橋渡し等の支援体制の整備
- ⑨ 情報提供機会の充実化
- ⑩ 活動の発表又は鑑賞機会の提供
- ⑪ 活動資金等の助成制度の拡充
- ⑫ その他 ()

問 10 文化芸術の担い手である県民に対する行政のサポートとして、どのようなものが大切だと考えますか。次の中から3つまで選んで、その番号を回答欄に記入してください。

- ① 若手芸術家・後継者の発掘・育成
- ② 地域の活動者や団体等への指導者の派遣及び指導者の養成
- ③ 文化芸術活動に貢献した個人・団体等の表彰
- ④ 文化芸術についての情報収集・提供
- ⑤ 県内外の地域との文化芸術の交流機会の拡充
- ⑥ 文化芸術団体と市民団体等との連携の促進
- ⑦ 学校教育における文化芸術や伝統文化の学習機会の拡充
- ⑧ 地域における文化芸術に関する相談窓口や橋渡し等の支援体制の整備
- ⑨ 文化芸術活動の発表又は鑑賞機会の提供
- ⑩ その他 ()

問 11 岩手の文化芸術を構築・振興するうえで、より望ましい将来像・理想像はどのようなものだとお考えですか。次の中から3つまで選んで、その番号を回答欄に記入してください。

- ① 多くの県民が日常的に岩手の文化芸術に慣れ親しんでいる姿
- ② 全国的・世界的に有名な文化芸術の催し物が年に数回行われる姿
- ③ 地元密着型のアーティストが県内で活躍している姿
- ④ 県出身者が著名なアーティストとして全国や世界で活躍している姿
- ⑤ 地域独自の文化芸術が活発に行われている姿
- ⑥ 県外から入ってくる文化芸術が積極的に取り入れられている姿
- ⑦ 青少年が文化芸術に触れ、創造性や感性が育まれている姿
- ⑧ 若者や女性が文化芸術に積極的に関わっている姿
- ⑨ 高齢者や障害者が文化芸術に積極的に関わっている姿
- ⑩ 岩手の伝統的な文化芸術が受け継がれ発展していく姿
- ⑪ 新しい文化芸術を生み出し、発展させていく姿
- ⑫ その他 ()

問 12 その他、文化的魅力のある地域づくり、文化芸術振興においてどのようなことが大切だとお考えですか。ご意見、ご要望等ありましたら、ご記入ください。

(回答用紙の「問 12」の欄へご記入ください。)

最後に、あなたの性別、年齢、職業、居住地をお聞かせください。

(1) 性別 ① 男性 ② 女性

(2) 年齢 ① 20代 ② 30代 ③ 40代 ④ 50代 ⑤ 60代以上

(3) 職業

- ① 自営業（農林漁業） ② 自営業（農林漁業を除く） ③ 会社員
④ 団体職員 ⑤ 専業主婦（夫） ⑥ 学生
⑦ 無職 ⑧ その他

(4) 居住地

- ① 盛岡地域 ② 花巻地域 ③ 北上地域 ④ 奥州地域 ⑤ 一関地域
⑥ 遠野地域 ⑦ 大船渡地域 ⑧ 釜石地域 ⑨ 宮古地域 ⑩ 久慈地域
⑪ 二戸地域

※ご協力ありがとうございました。

「いわての文化情報大事典」ホームページ

<http://www.bunka.pref.iwate.jp/>

平成 26 年第 2 回希望郷いわてモニターアンケート
文化芸術に関する意識調査 回答用紙

モニター番号	
--------	--

■回答欄

設問		回			答	
問 1	番 号	①を選んだ方 →	理 由	その他記入欄（理由「エ」を選んだ方）		
問 2	(1)分野	番 号	その他 (⑥) 記入欄		(2)内容	記入欄（具体的に）
問 3	番 号		その他 (⑫) 記入欄			
問 4	番 号		その他 (⑮) 記入欄			
問 5	鑑賞	(1)これまでの入手方法		番 号		その他 (⑯) 記入欄
問 5	賞	(2)これから充実を望む入手方法		番 号		その他 (⑯) 記入欄
問 6	活動	(1)これまでの入手方法		番 号		その他 (⑯) 記入欄
問 6	動	(2)これから充実を望む入手方法		番 号		その他 (⑯) 記入欄
問 7	番 号		その他 (⑭) 記入欄			
問 8	番 号		その他 (⑪) 記入欄			
問 9	番 号		その他 (⑫) 記入欄			
問 10	番 号		その他 (⑩) 記入欄			
問 11	番 号		その他 (⑫) 記入欄			
問 12						

■性別、年齢、職業、居住地域

性 別	
-----	--

年 齢	
-----	--

職 業	
-----	--

居住地域	
------	--

ありがとうございました。